

『タンタンゴはパパふたり』J・リチャードソン P・パーネル文 H・コール絵 ポット出版 2008

ニューヨークの動物園。ペンギンのロイとシロはどちらも男の子で、仲よく一緒にの巣で眠っていました。でも他のカップルには赤ちゃんが誕生しているのに自分たちは？石をあたためてみても生まれない。そこで飼育員さんは素敵なアイデアを思いついたのです！パパが二人いるペンギンが誕生した実話絵本です。



『ふたりママの家で』P・ポラッコ絵・文 サウザンブックス社 2018

少し複雑な、でも幸せな家族の絵本。



『すきっていわなきゃだめ？』辻村深月作 今日マチ子絵 岩崎書店 2019

好きな子に好きってというのが流行ってる。言わなきゃダメなのかな。この気持ちを。好きって言って、いやがられたらどうしよう…。



『愛ちゃんのモテる人生』宇井彩野著 河出書房新社 2024

18歳のシスジェンダーでゲイでおしゃれでモテモテの愛ちゃんは「失恋」して同じような子達のために動画配信を始める。だまされてもふられても自分を失わずに前向きになれる愛ちゃんに大切なことを教わります。第5回氷室冴子青春文学賞大賞受賞作



『サイモンvs人類平等化計画』ベッキー・アルバータリ作 STAMP BOOKS 岩波書店 2017

tumblrの書き込みで知り合った謎のブルーとサイモンは恋に落ちる。けれどそれをマーティンに知られてしまい、バラされたくないなら可愛いアビーを紹介してくれと脅される。バラされる前にカミングアウトしようか？Yaoi女子もでてる青春小説。



『窓をあけて、私の詩をきいて』名木田恵子著 出版ワークス2018

私と咲夜と暁生は幼稚園からの大切な幼なじみ。中学で咲夜が遠くに行った気がした。塾での二人の知り合いでイケメンの眩が家にやってきて、私の忘れものノートに書いた詩に曲をつけた。素敵だったけど、どうしても私は眩が気に入らなかった。それは…

『マンハッタンのドラゴン』『"少女神"第9号』所収 フランチェスカ・リア・ブロック著 理論社 2000

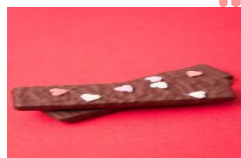
タックには大好きなママがふたり。でも中学校に入学してママが二人でパパがいなくてからかわれ、くやしくて、ひとりでパパを探しに旅に出る。みんなに愛されていたのになくなったパパ。どうして…。

LGBTQと生きる世界 小説集めました。

ストレートが初期設定だっているのはたしかにイラっとくる。その枠組みにはまらない人間だけが、自分のアイデンティティについて考えなきゃならないんだ。ストレートのやつらだってカミングアウトするべきだ。それも、気まずければ気まずいほど、いい。164p『サイモンvs人類平等化計画』

誰を好きになろうと、あるいは好きにならなくても、自由です。そして本人の同意なく性的な指向を暴露することは「アウトティング」と言って絶対にやってはいけません。

はと時計1月号
松蔭中高図書館 2025年1月8日発行269号
library@shoin-jhs.ac.jp 担当：眞鍋



『True Colors』小林深雪ほか著 YA!
ジェンダーフリーアンソロジー 講談社 2023

友だちが好きだけど絶対に告白できない子、知られたくない家族の暴力、カミングアウトしようと恋人に誘われて悩む子、女子校は最高と思っていたけど共学に進んだ幼なじみには彼氏ができて最悪…マンガと6つの短編小説。「分からないなりに少しずつでも知ろうとするのが優しさ」だよ。

『夜フクロウとドッグフィッシュ』H・G・スローンほか著 Super YA! 小学館 2020

エイブリーにベットという知らない子からメール「あなたのパパとうちのパパが付き合ってる。で今年の夏は同じキャンプに行かせられ、仲良くしてほしいらしい」全く正反対の二人。絶対キャンプで口をきかないと約束するのですが… 物語は意外な方向に二転三転します。二人がだんだんいいパディになっていき、家族って何？と考えさせられます。



『15歳の昆虫図鑑』五十嵐美怜著 講談社 2024

中学3年生の5人の物語。適応能力の高いアメンボ、雌雄モザイクのカブトムシ、地上にでる時期をあわせて何年も地中に入る素数ゼミ、一生に一度しか交尾しないメスのジャコウアゲハ、仲間を集めるために光るゲンジボタル…虫がそれぞれの物語のモチーフになっています。セクシャルフルイディティ=周りの状況によって性自認も性的指向も変わることがある？



『ジョージと秘密のメリッサ』アレックス・ジーノ著 偕成社 2016

ジョージ10歳の心は女の子。学芸会『シャーロットのおくりもの』で蜘蛛のシャーロットを演じたいのに、男だからダメと言われてショック。でも親友ケリーが協力してくれて…トランスジェンダー女子の悩みと望みが素直に描かれています。

『ありふれた風景画』あさのあつこ著 文藝春秋 2006

陸上の得意な17歳・高遠瑠璃は、男を取られたと逆恨みでケンカを売られている途中、鴉と会話できる美しい上級生・綾目周子と出会う。彼女は誰よりも孤独で美しい人。この人にだけはウソをつきたくないと思ってしまう相手だった…。

『のののはな通信』三浦しをん著 角川文庫 2021

ののとはなの、ミッション系のお嬢様学校時代からの手紙・メールのやりとり。庶民派でクールなののと甘え上手なお嬢はなはお互いの気持ちが恋だと自覚する。けれど思わぬ裏切りであって離れ離れになって…。大切な恋は大人になっても一生の宝となって二人を支え続ける。

『九時の月』デボラ・エリス作 さ・え・ら書房 2017

革命後のイラン。王党派の娘ファリンとサディーンは恋に落ちます。二人でいると世界がすべて新鮮に思えた。けれど二人の仲を密告されて、悲劇を迎えます。実話を基にしたシリアスな物語。同性愛が死刑になる国は他にもあります。



『ポラリスが降り注ぐ夜』李琴峰著 ちくま文庫 2022

「国が売られようとしているのに、残業なんかしてどうすんよ」台湾のひまわり革命で女性しか愛せないと思っていたのにトランスジェンダーに魅かれた自分にショックを受ける…。恋人が男と結婚してしまった。アセクシャルだから断っているのに貧乏だからフットンだろうとひがまれたり。新宿二丁目のレズビアンバーに集うさまざまな性的マイノリティの繊細で力強い小説。

『向日性植物』李屏瑤著 光文社 2022

台湾の女子校に入学した「私」は先輩に心を奪われる。女子校ならではの姉妹制度に驚きます。誕生日祝いもロマンティックで素敵。先輩には恋人がいたけれど、それでも惹かれあう二人。「レズビアンが自殺しない物語が書きたい」と書かれた本書は、2016年に台湾でベストセラーとなり、台湾は2019年アジアで初めて同姓婚法制化を実現しました！



ほかにも『兄の名はジェシカ』『サロメ』『モーリス』『キャロル』『半身』『カラーパープル』『アリとダンテ、宇宙の秘密を発見する』『ロマンシエ』『緑と楯 ハイスクール・デイズ』『おれの墓で踊れ』『ぼくを燃やす炎』『ウィル・グレイソン、ウィル・グレイソン』『親指Pの修業時代』等いろいろあります。古今東西、LGBTQの人はいました。今でも犯罪扱いして非人道的な刑を科している国もあります。自分と違う相手を理解して尊重できるようにになりたいですね。

新着図書でもLGBT特集

『リックとあいまいな境界線』

アレックス・ジーン著 偕成社 2023

リックは恋愛の意味がわからない。放課後のレインボーズクラブで、アセクシャルは人に性的魅力を感じない人。アロマンティックは誰にも恋愛感情を持たない人。時々恋愛感情を持ったり性的魅力を感じるのがグレーロマンティックやグレーセクシャル、絆ができてから初めてそういう感情を持つデミロマンティック、デミセクシュアルと知った。リックは自分は一人じゃない、可能性があると思った。

『十一月のマーブル』戸森しるこ著 講談社 2016
左利きのつらさは右利きにはわからない。僕には大切な友だちレンがいるけど、教室では話しかけるなど言われている。僕の実の母は不倫・離婚して、事故で亡くなった。今は継母と異母妹と父と暮らしている。あるとき、僕は実母の七回忌の招待状を見つけて、差出人のギャラリーに行ってみることにした。そこで出あった人は思いのほか感じのいい人だった。

『白い薔薇の淵まで』中山可穂著 河出文庫 2021
雨が降る書店で「私」はある本を買うかどうか迷っていた。「その本、買わないんですか」彼女は美しくクレバーで、でも思いやりなどかけられない新人女性作家だった。そして私たちは一生の恋に落ちる。「気が狂うような美しい小説を書きたい」と書かれた山本周五郎賞受賞作。

『ぼくの嘘』藤野恵美著 角川文庫 2015
親友の彼女が好きな勇太は、学校一の美少女あおいにそれを知られ、ばらされたくなければダブルデートに協力しろとゆすられる。あおいは幼なじみのかすみが好きで、かすみが多変な男にひっかかかっていないか、チェックしたいのだ。けれどどうやらかすみの相手が既婚者らしく…。この結末に異論がある人もいます。



まだまだ続くLGBT特集

『レディオ・サイレンス』アリス・オズマン著 トゥー・ヴァージンズ 2024

名門ケンブリッジ大学に行くことだけを目指して勉強に打ち込んできた生徒会長フランシス。彼女は【ユニバースシティ】というポッドキャストのファンでそのファンアートを匿名でアップしていた。ある日そのクリエイターから公式イラストレーターにならないか、とDMが来る。舞い上がる彼女。謎のクリエイターが意外な人物だった。



『#塚森裕太がログアウトしたら』浅原ナオト著 幻冬舎文庫 2023
高3のバスケのエース塚森裕太はルックスも実力もNo.1の人気者。インターハイ優勝も狙える天才。その彼がSNSで自分はゲイだとカミングアウトした。告白にゆれるゲイの下級生、娘がレズと疑う男性教師、塚森ファンの女子、崇拝していたバスケ部の後輩。それぞれの葛藤をそれぞれの視点で描き出す、生き生きした青春群像劇。2023年に作者が若くして急逝。とても残念です！



ここから単なる新着特集

『ホワイトバード』R・J・パラシオ原作 エリカ・S・パール バライズ ほるぷ出版 2023

あの『ワンダー』の嫌われ者ジュリアンが転校してからの物語。自分がいじめをしたから転校したんだとジュリアンが言うと、おばあちゃんは今まで誰にも言っていなかった戦争時代の思い出を話し始めました…。現在映画公開中。

『新はじめてのパーソナルカラー』トミヤママチコ著 Gakken 2019

あなた自身と調和する色はなにか、探してみましょう。色の心理効果とは？色相・明度・彩度という色の三つの属性はどんなもの？あなたに合う色、好きな色はどれ？そしてコーディネートの方法は？というときにどういう色をつかえばいいのか、パーソナルカラー検定の練習問題も載っています。



『新月の子どもたち』齊藤倫作 ブロンズ新社 2022
天使の声と言われた僕は今、小学5年生。声変わりまで声が出ない。夢の中でぼくはレインと呼ばれ、死刑囚だ。トロイガルトというところで死ぬのを待っている。でもその監獄で唯一「わたしは死なない」という女の子シグがいた。彼女と話したい、と思いつきながら目が覚めると、現実の世界でも彼女に良く似た転校生がいた。夢の世界と現実がどんどん重なっていく。

『ここはすべての夜明けまえ』間宮改衣著 早川書房 2024
生まれた時に母が死に、父に虐待され、（サイボーグになる）融合手術を受けた私は不老不死の命を持った。不和だった兄と姉たち。禁断の恋人だった甥。自由でなかった生活と新しい出会いの100年以上の家族史。ひらがなだらけで綴られる彼女の人生。結末が美しく悲しい。



『謎とき百人一首 和歌から見える日本文化のふしぎ』ピーター・J・マクミラン 新潮選書 2024

100分de名著『百人一首』で解説していた研究者です。全て英訳と現代語訳がついています。

Just like the moon,
you had come and gone
before I knew it,
Where you, too, hiding
among the midnight cloud?
紫式部の歌です。月の歌にも恋の歌にも読めますが、これは友人への思いを綴った歌。



「光る君へ」では最終回、幼なじみの道長を思う歌になっていましたね。
麗しい公任、清少納言、和泉式部、赤染衛門など役者さんの顔を思い浮かべながら読むのも一興ですよ。

『書き出しだけで本を選ぶ』展示実施中
何の本かは借りてみてのお楽しみ！



粗品付き読書みくじ、
やっています。
一人一回。先着48名限定。

